

データヘルス計画

第3期計画書

最終更新日：令和 6 年 11 月 12 日

ヤンマー健康保険組合

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的 - 法定の事業（特定健診・特定保健指導）の着実な実施 - 事業主の健康経営の取り組みとの連携	事業全体の目標 - 健診受診率の向上 被保険者100% 被扶養者の受診率の上昇 - 特定保健指導の実施率向上（被保険者70% 被扶養者10%） - 有所見者への受診勧奨の実施 - 事業主との情報強化の実施（重複の回避）
--	---

事業の一覧

職場環境の整備	
保健指導宣伝	健康経営レポート
予算措置なし	健康推進委員会
加入者への意識づけ	
保健指導宣伝	小冊子の配布（新入社員向け）
保健指導宣伝	ホームページの運営
保健指導宣伝	健康セミナーの開催（補助）
保健指導宣伝	医療費通知
その他	運動場
個別の事業	
特定健康診査事業	被扶養者の特定健診
特定保健指導事業	被保険者の特定保健指導
特定保健指導事業	被扶養者の特定保健指導
保健指導宣伝	MY HEALTH WEB・歩fes
疾病予防	被保険者の特定健診(生活習慣病診査)
疾病予防	人間ドック
疾病予防	インフルエンザ予防接種
疾病予防	禁煙外来補助
疾病予防	糖尿病重症化予防の実施
体育奨励	マラソン大会への補助
その他	ジェネリック医薬品利用率の促進

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者			注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連								
				対象 事業所	性別	年齢						対象者	実施計画														
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			令和11年度							
アウトプット指標												アウトカム指標															
職場環境の整備																											
保健指導 宣伝	1	既存	健康経営レポート	一部の事業所	男女	18 ～ (上限なし)	被保険者	2	キ	-	ア	-	年1回 健康経営にかかわる情報を 健保より発信	年1回 健康経営にかかわる情報を 健保より発信	年1回 健康経営にかかわる情報を 健保より発信	年1回 健康経営にかかわる情報を 健保より発信	年1回 健康経営にかかわる情報を 健保より発信	年1回 健康経営にかかわる情報を 健保より発信	健康経営度調査に関連する数値は把握して いただき、健康経営の一助とする	該当なし							
	発行回数(【実績値】1回 【目標値】令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												参画社数(【実績値】3社 【目標値】令和6年度：5社 令和7年度：7社 令和8年度：9社 令和9年度：11社 令和10年度：13社 令和11年度：15社)健康経営に参画する事業所数														
予算措置 なし	1	既存	健康推進委員会	全て	男女	18 ～ (上限なし)	被保険者	3	ス	年1回実施	ア	人事部長、労働組合、健保組合の3者による会議を実施	会議の実施	会議の実施	会議の実施	会議の実施	会議の実施	会議の実施	・健保からの依頼事項の発信 ・事業側のニーズの確認し、保健事業の見直しにつなげる	該当なし							
	会議の実施回数(【実績値】1回 【目標値】令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												(アウトカムは設定されていません)														
加入者への意識づけ																											
保健指導 宣伝	2	既存	小冊子の配布 (新入社員向け)	全て	男女	18 ～ (上限なし)	基準該当者	1	ス	新入社員向けに健康保険制度の周知のための冊子配布	シ	-	配布の実施	配布の実施	配布の実施	配布の実施	配布の実施	配布の実施	健康保険制度の理解	該当なし (これまでの経緯等で実施する事業)							
	配布回数(【実績値】1回 【目標値】令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												啓発事業のため (アウトカムは設定されていません)														
2	既存	ホームページの運営	全て	男女	0 ～ (上限なし)	加入者全員	1	エ,ス	各種申請についてHP経由で直接電子手続きの実施 健康づくりの動画の配信を実施	シ	-	定期的な更新の実施	定期的な更新の実施	定期的な更新の実施	定期的な更新の実施	定期的な更新の実施	定期的な更新の実施	定期的な更新の実施	健保業務に関する情報発信	該当なし							
お知らせの発信回数(【実績値】14件 【目標値】令和6年度：12件 令和7年度：12件 令和8年度：12件 令和9年度：12件 令和10年度：12件 令和11年度：12件)-												アクセス数(【実績値】26,006件 【目標値】令和6年度：26,000件 令和7年度：26,000件 令和8年度：26,000件 令和9年度：26,000件 令和10年度：26,000件 令和11年度：26,000件)-															
5	既存	健康セミナーの開催(補助)	全て	男女	18 ～ (上限なし)	被保険者	2	ケ	事業所単位で、肥満対象者割合・喫煙者割合等、各事業所の実情に応じたセミナーを、事業所と共同で企画して実施。	ア,ケ	-	事業所と共同でテーマを企画し、健康セミナーの開催(米原、本社、尼崎、びわ、東京) テーマは生活習慣病・メンタルヘルス・女性の健康等を想定	事業所と共同でテーマを企画し、健康セミナーの開催(米原、本社、尼崎、びわ、東京) テーマは生活習慣病・メンタルヘルス・女性の健康等を想定	事業所と共同でテーマを企画し、健康セミナーの開催(米原、本社、尼崎、びわ、東京) テーマは生活習慣病・メンタルヘルス・女性の健康等を想定	事業所と共同でテーマを企画し、健康セミナーの開催(米原、本社、尼崎、びわ、東京) テーマは生活習慣病・メンタルヘルス・女性の健康等を想定	事業所と共同でテーマを企画し、健康セミナーの開催(米原、本社、尼崎、びわ、東京) テーマは生活習慣病・メンタルヘルス・女性の健康等を想定	事業所と共同でテーマを企画し、健康セミナーの開催(米原、本社、尼崎、びわ、東京) テーマは生活習慣病・メンタルヘルス・女性の健康等を想定	5事業所以上で実施	○検査値のリスク保有率 血糖、血圧は全国平均並みで、脂質は全国平均を下回っており、年々減少している。血圧は年代とともに増加している。家族の50歳代以上で脂質該当率が上昇している。 本人ではメタボ該当率は全国を上回っているが、家族では下回っている。 肥満者割合は男性で全国平均を上回り、女性で全国平均を下回っている。年代別で見ると、男性の35-39歳で急激に該当者割合が増加している。								
健康セミナーを実施した事業所数(【実績値】5事業所数 【目標値】令和6年度：5事業所数 令和7年度：5事業所数 令和8年度：5事業所数 令和9年度：5事業所数 令和10年度：5事業所数 令和11年度：5事業所数)-												セミナー参加対象者数(【実績値】99人 【目標値】令和6年度：100人 令和7年度：100人 令和8年度：100人 令和9年度：100人 令和10年度：100人 令和11年度：100人)参加人数合計 (のべ人数)															
8	既存	医療費通知	全て	男女	0 ～ (上限なし)	基準該当者	1	エ	WEBを通じ毎月の医療費通知、(一部対象者は郵送) 毎月の柔道整復師の医療費通知を実施	シ	-	案内の実施	案内の実施	案内の実施	案内の実施	案内の実施	案内の実施	案内の実施	案内の実施による医療費の適正化	該当なし							

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連					
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画												
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度							
アウトプット指標													アウトカム指標												
通知回数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：12回 令和7年度：12回 令和8年度：12回 令和9年度：12回 令和10年度：12回 令和11年度：12回)年間医療費通知と毎月の通知の実施													- (アウトカムは設定されていません)												
その他	5	既存	運動場	全て	男女	0 ～ (上限なし)	加入者 全員	1	ス	-	シ	運営は外部に委託	-	-	-	-	-	-	運動習慣の改善	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）					
													希望者への貸し出しの実施	希望者への貸し出しの実施	希望者への貸し出しの実施	希望者への貸し出しの実施	希望者への貸し出しの実施	希望者への貸し出しの実施							
利用人数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1,200人 令和7年度：1,200人 令和8年度：1,200人 令和9年度：1,200人 令和10年度：1,200人 令和11年度：1,200人)月間100人程度を目標とする													- (アウトカムは設定されていません)												
個別の事業																									
特定健康診査事業	3	既存 (法定)	被扶養者の特定健診	全て	男女	40 ～ 74	基準該当者	1	イ,ケ	外部業者に委託 任意継続の方へは受診券を発行 被扶養者については巡回型で健診を実施 パート先での健診結果の送付の依頼を実施	カ	-	12,723	-	-	-	-	-	特定健診受診率の目標は、76%とする。	○検査値のリスク保有率 血糖、血圧は全国平均並みで、脂質は全国平均を下回っており、年々減少している。血圧は年代とともに増加している。家族の50歳代以上で脂質該当率が上昇している。 。 本人ではメタボ該当率は全国を上回っているが、家族では下回っている。 肥満者割合は男性で全国平均を上回り、女性で全国平均を下回っている。年代別で見ると、男性の35-39歳で急激に該当者割合が増加している。 ○生活習慣病関連 受診勧奨以上該当者の医療機関受診状況を見ると、受診なしの割合が血糖、脂質で増加している。生活習慣病の医療費は14.4%を占め、受診者は年々増加している。30歳代から腎不全があり、55歳～59歳、65～69歳の方で腎不全の医療費が高くなっている。生活習慣病の重症疾患の受診者も毎年一定数新規で発生。					
													・個人受診者に対するデータ送付依頼 ・外部委託による未受診者への受診勧奨	・個人受診者に対するデータ送付依頼 ・外部委託による未受診者への受診勧奨	・個人受診者に対するデータ送付依頼 ・外部委託による未受診者への受診勧奨	・個人受診者に対するデータ送付依頼 ・外部委託による未受診者への受診勧奨	・個人受診者に対するデータ送付依頼 ・外部委託による未受診者への受診勧奨	・個人受診者に対するデータ送付依頼 ・外部委託による未受診者への受診勧奨							
													特定健診受診率(被扶養者)(【実績値】 62.2% 【目標値】 令和6年度：63.5% 令和7年度：65% 令和8年度：66.5% 令和9年度：68% 令和10年度：69.5% 令和11年度：70%)-								BMI25以上の被扶養者の割合(【実績値】 17% 【目標値】 令和6年度：16.5% 令和7年度：16% 令和8年度：15.5% 令和9年度：15% 令和10年度：14.5% 令和11年度：14%)-				
特定保健指導事業	4	既存 (法定)	被保険者の特定保健指導	全て	男女	40 ～ 74	基準該当者	3	エ,オ,ク,ケ,サ	保健師より案内を実施し外部委託業者により実施ICT活用した面談の実施	ア,イ,カ,コ	-	3,768	-	-	-	-	-	被保険者の特定保健指導実施率の目標は、70%とする。	○検査値のリスク保有率 血糖、血圧は全国平均並みで、脂質は全国平均を下回っており、年々減少している。血圧は年代とともに増加している。家族の50歳代以上で脂質該当率が上昇している。 。 本人ではメタボ該当率は全国を上回っているが、家族では下回っている。 肥満者割合は男性で全国平均を上回り、女性で全国平均を下回っている。年代別で見ると、男性の35-39歳で急激に該当者割合が増加している。 ○生活習慣病関連 受診勧奨以上該当者の医療機関受診状況を見ると、受診なしの割合が血糖、脂質で増加している。生活習慣病の医療費は14.4%を占め、受診者は年々増加している。30歳代から腎不全があり、55歳～59歳、65～69歳の方で腎不全の医療費が高くなっている。生活習慣病の重症疾患の受診者も毎年一定数新規で発生。					
													保健師及び外部委託先と共同実施	保健師及び外部委託先と共同実施	保健師及び外部委託先と共同実施	保健師及び外部委託先と共同実施	保健師及び外部委託先と共同実施	保健師及び外部委託先と共同実施							
													特定保健指導実施率（被保険者）(【実績値】 60.3% 【目標値】 令和6年度：63% 令和7年度：66% 令和8年度：69% 令和9年度：70% 令和10年度：70% 令和11年度：70%)-								特定保健指導対象者の出現率(【実績値】 22.1% 【目標値】 令和6年度：21.5% 令和7年度：21% 令和8年度：20.5% 令和9年度：20% 令和10年度：20% 令和11年度：20%)特定保健指導該当者割合（被保険者）				
													1,600	-	-	-	-	-							

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者				注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連					
				対象 事業所	性別	年齢	対象者						実施計画												
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度							
アウトプット指標													アウトカム指標												
	4	既存 （法定）	被扶養者の特定保健指導	全て	男女	40 ～ 74	基準該 当者	1	オ,ケ,コ	外部委託業者による実施 巡回健診時に対象となる 方については初回面談を実施 その他に該当する方には 別途案内を実施	カ	-	外部委託にて実施	外部委託にて実施	外部委託にて実施	外部委託にて実施	外部委託にて実施	外部委託にて実施	被扶養者の特定保健実施率の目標は、50%とする。	○検査値のリスク保有率 血糖、血圧は全国平均並みで、脂質は全国平均を下回っており、年々減少している。血圧は年代とともに増加している。家族の50歳代以上で脂質該当率が上昇している。 本人ではメタボ該当率は全国を上回っているが、家族では下回っている。 肥満者割合は男性で全国平均を上回り、女性で全国平均を下回っている。年代別で見ると、男性の35-39歳で急激に該当者割合が増加している。					
																				○生活習慣病関連 受診勧奨以上該当者の医療機関受診状況を見ると、受診なしの割合が血糖、脂質で増加している。生活習慣病の医療費は14.4%を占め、受診者は年々増加している。30歳代から腎不全があり、55歳～59歳、65～69歳の方で腎不全の医療費が高くなっている。生活習慣病の重症疾患の受診者も毎年一定数新規で発生。					
保健指導実施率(被扶養者)（【実績値】 5.9% 【目標値】 令和6年度：7% 令和7年度：8% 令和8年度：9% 令和9年度：10% 令和10年度：10% 令和11年度：10%)-													特定保健指導対象者の出現率(【実績値】 5.6% 【目標値】 令和6年度：5% 令和7年度：5% 令和8年度：5% 令和9年度：5% 令和10年度：5% 令和11年度：5%)特定保健指導該当者割合（被扶養者）												
保健指導 宣伝	5	既存	MY HEALTH WEB・歩fes	全て	男女	0 ～ （上限なし）	加入者全員	1	ア,エ	情報提供は通年実施 歩fesはウォーキングの一日あたり平均歩数上位10チームにはポイント付与	ア	-	健康情報の提供 歩fesは年2回実施（春・秋）	健康情報の提供 歩fesは年2回実施（春・秋）	健康情報の提供 歩fesは年2回実施（春・秋）	健康情報の提供 歩fesは年2回実施（春・秋）	健康情報の提供 歩fesは年2回実施（春・秋）	健康情報の提供 歩fesは年2回実施（春・秋）	運動習慣の向上、健康情報の提供によるヘルスリテラシーの向上	○生活習慣 男性では「歩く速度が遅い」で全国より高い。女性では毎日間食」、「日常生活の身体運動なし」で全国より高い。男女とも、「朝食抜き」、「寝る前2時間以内の食事」は全国より低い。 喫煙率は男女とも全国平均より低い が、男性では40-44歳、70-74歳を除いて、経年で喫煙率が上昇している。					
																				歩fesの参加人数(【実績値】 240人 【目標値】 令和6年度：300人 令和7年度：350人 令和8年度：400人 令和9年度：450人 令和10年度：500人 令和11年度：550人)-	運動習慣の改善(【実績値】 31.8% 【目標値】 令和6年度：32% 令和7年度：33% 令和8年度：34% 令和9年度：35% 令和10年度：36% 令和11年度：37%)日常で1時間以上の歩行を実施している割合				
疾病予防	3	既存 （法定）	被保険者の特定健診(生活習慣病診査)	全て	男女	35 ～ 74	基準該 当者	2	イ,サ	事業主が実施する健診の費用補助 5歳刻み人間ドックは35歳以上 それ以外は40歳以上を対象 オプションで大腸がん検診・乳がん・子宮がん検診を実施。	ア,イ,カ,コ	工場などでの巡回型健診は終業時間内に実施	63,960	事業主で未受診者への対策実施し、受診率改善。 受診案内ならびに未受診者への案内を実施 健診結果の受診状況取りまとめ策の検討	事業主で未受診者への対策実施し、受診率改善。 受診案内ならびに未受診者への案内を実施 健診結果の受診状況取りまとめ策の実施	事業主で未受診者への対策実施し、受診率改善。 受診案内ならびに未受診者への案内を実施	事業主で未受診者への対策実施し、受診率改善。 受診案内ならびに未受診者への案内を実施	事業主で未受診者への対策実施し、受診率改善。 受診案内ならびに未受診者への案内を実施	特定健診受診率の目標は、97%とする。	○検査値のリスク保有率 血糖、血圧は全国平均並みで、脂質は全国平均を下回っており、年々減少している。血圧は年代とともに増加している。家族の50歳代以上で脂質該当率が上昇している。 本人ではメタボ該当率は全国を上回っているが、家族では下回っている。 肥満者割合は男性で全国平均を上回り、女性で全国平均を下回っている。年代別で見ると、男性の35-39歳で急激に該当者割合が増加している。					
													特定健診受診率(被保険者)（【実績値】 82.9% 【目標値】 令和6年度：85% 令和7年度：88% 令和8年度：91% 令和9年度：94% 令和10年度：94% 令和11年度：94%)-							BMI25以上の被保険者の割合(【実績値】 30% 【目標値】 令和6年度：29% 令和7年度：28% 令和8年度：27% 令和9年度：26% 令和10年度：25% 令和11年度：25%)-					
														-		-	-	-	-						

予算科目	注1) 事業分類	新規 既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連					
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画												
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度							
アウトプット指標													アウトカム指標												
	3	既存	人間ドック	全て	男女	40～ (上限なし)	加入者全員	1	ス	個人が実施する人間ドックの費用補助 (上限額は本人・家族ともに20,000円)	カ	医療機関と直接契約にて実施	通年実施 キャンペーンのタイミングで、自己負担は10,000円のみとして、申請時に健診結果提供の必須化を実施	通年実施	通年実施	通年実施	通年実施	通年実施	案内を実施し受診につなげる	○検査値のリスク保有率 血糖、血圧は全国平均並みで、脂質は全国平均を下回っており、年々減少している。血圧は年代とともに増加している。家族の50歳代以上で脂質該当率が上昇している。 。本人ではメタボ該当率は全国を上回っているが、家族では下回っている。 肥満者割合は男性で全国平均を上回り、女性で全国平均を下回っている。年代別で見ると、男性の35-39歳で急激に該当者割合が増加している。 ○医療費 全体では医療費は増加傾向。特に家族の医療費が上昇している。本人の医療費は減少傾向で、医科入院医療費については年々減少している。 特殊目的用コード（COVID-19）や呼吸器系疾患が前年より大きく増加している一方、周産期に発生の病態、新生物が大きく減少している。 ○生活習慣病関連 受診勧奨以上該当者の医療機関受診状況をみると、受診なしの割合が血糖、脂質で増加している。生活習慣病の医療費は14.4%を占め、受診者は年々増加している。30歳代から腎不全があり、55歳～59歳、65～69歳の方で腎不全の医療費が高くなっている。生活習慣病の重症疾患の受診者も毎年一定数新規で発生。					
償還払いの実施割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)申請に基づき、健診													補助金申請件数(【実績値】 112件 【目標値】 令和6年度：120件 令和7年度：120件 令和8年度：120件 令和9年度：120件 令和10年度：120件 令和11年度：120件)-												
	8	既存	インフルエンザ予防接種	全て	男女	0～ (上限なし)	加入者全員	1	ウ	受診者に対する費用補助を実施 11月-12月の接種を対象 1人当たり2,000円を上限	シ	-	11月～12月申請受付 イントラ・HPで案内の実施	11月～12月申請受付 イントラ・HPで案内の実施	11月～12月申請受付 イントラ・HPで案内の実施	11月～12月申請受付 イントラ・HPで案内の実施	11月～12月申請受付 イントラ・HPで案内の実施	11月～12月申請受付 イントラ・HPで案内の実施	インフルエンザ予防	○医療費 全体では医療費は増加傾向。特に家族の医療費が上昇している。本人の医療費は減少傾向で、医科入院医療費については年々減少している。 特殊目的用コード（COVID-19）や呼吸器系疾患が前年より大きく増加している一方、周産期に発生の病態、新生物が大きく減少している。					
案内の実施(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)-													補助金申請件数(【実績値】 3,696件 【目標値】 令和6年度：3,800件 令和7年度：3,800件 令和8年度：3,800件 令和9年度：3,800件 令和10年度：3,800件 令和11年度：3,800件)R4年度 3,696件数												
	5	既存	禁煙外来補助	全て	男女	20～ (上限なし)	被保険者、基準該当者	3	エ、ケ	外部講師によるWeb講習会、希望者への禁煙外来の補助を実施 通年実施	イ、ケ	Web講習会は終業時間内に保健師主体にて実施	案内の実施と参加の促進	案内の実施と参加の促進	案内の実施と参加の促進	案内の実施と参加の促進	案内の実施と参加の促進	案内の実施と参加の促進	案内の実施と参加の促進	喫煙率の減少	○生活習慣病関連 受診勧奨以上該当者の医療機関受診状況をみると、受診なしの割合が血糖、脂質で増加している。生活習慣病の医療費は14.4%を占め、受診者は年々増加している。30歳代から腎不全があり、55歳～59歳、65～69歳の方で腎不全の医療費が高くなっている。生活習慣病の重症疾患の受診者も毎年一定数新規で発生。 ○生活習慣 男性では「歩く速度が遅い」で全国より高い。女性では毎日間食」、「日常生活の身体運動なし」で全国より高い。男女とも、「朝食抜き」、「寝る前2時間以内の食事」は全国より低い。 喫煙率は男女とも全国平均より低い が、男性では40-44歳、70-74歳を除いて、経年で喫煙率が上昇している。				
Web講習会の参加者数(【実績値】 5人 【目標値】 令和6年度：5人 令和7年度：5人 令和8年度：5人 令和9年度：5人 令和10年度：5人 令和11年度：5人)-													喫煙率(被保険者) (【実績値】 26.2% 【目標値】 令和6年度：25% 令和7年度：24% 令和8年度：23% 令和9年度：22% 令和10年度：21% 令和11年度：20%)-												

予 算 科 目	注1) 事業 分類	新 規 既 存	事業名	対象者				注2) 実施 主体	注3) プロセス 分類	実施方法	注4) ストラク チャー 分類	実施体制	予算額(千円)						事業目標	健康課題との関連
				対象 事業所	性別	年 齢	対象者						実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度		
アウトプット指標												アウトカム指標								

	新規	糖尿病重症化 予防の実施	全て	男女	0 ～ (上 限 なし)	基準該 当者	1		リスクのレベル（高・中・低）に応じて、受診勧奨案内に変化をつけ、全体のリスクレベルを下げる。									糖尿病の重症化予防の目的で、医療機関未受診者に対して早期の専門医への受診を促す。		
受診勧奨者の医療機関受診率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：-% 令和7年度：-% 令和8年度：-% 令和9年度：-% 令和10年度：-% 令和11年度：-%)-													受診勧奨者の前年度比減少率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：-% 令和7年度：-% 令和8年度：-% 令和9年度：-% 令和10年度：-% 令和11年度：-%)-							
体育奨励	5	新規	マラソン大会への補助	全て	男女	0 ～ (上 限 なし)	加入者 全員	2	ア,ケ	事業主と協力して、参加促進。被扶養者も対象商品等のインセンティブを付与	ア		300	-	-	-	-	-	運動習慣の改善	○生活習慣 男性では「歩く速度が遅い」で全国より高い。女性では毎日間食」、「日常生活の身体運動なし」で全国より高い。男女とも、「朝食抜き」、「寝る前2時間以内の食事」は全国より低い。喫煙率は男女とも全国平均より低い。男性では40-44歳、70-74歳を除いて、経年で喫煙率が上昇している。
													11月実施	11月実施	11月実施	11月実施	11月実施	11月実施		
参加人数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：300人 令和7年度：300人 令和8年度：300人 令和9年度：300人 令和10年度：300人 令和11年度：300人)-													運動習慣の改善(【実績値】 24.7% 【目標値】 令和6年度：25% 令和7年度：26% 令和8年度：27% 令和9年度：28% 令和10年度：29% 令和11年度：30%) 1回 30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上実施している割合							
その他	7	既存	ジェネリック医薬品利用率の促進	全て	男女	0 ～ (上 限 なし)	加入者 全員	1	工	ICTを活用して毎月連絡を実施(MYHEALTHWEB)	シ		1,700	-	-	-	-	-	後発医薬品使用率（数量）の目標は、80%とする。	該当なし
													毎月対象者への連絡実施	毎月対象者への連絡実施	毎月対象者への連絡実施	毎月対象者への連絡実施	毎月対象者への連絡実施	毎月対象者への連絡実施		
案内実施率(【実績値】 60.1% 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)対象者への案内実施													後発医薬品使用率（数量）(【実績値】 82.7% 【目標値】 令和6年度：83% 令和7年度：83.5% 令和8年度：84% 令和9年度：84.5% 令和10年度：85% 令和11年度：85.5%)-							

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認（要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況） ウ. 受診状況の確認（がん検診・歯科健診の受診状況） エ. I C T の活用 オ. 専門職による健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施
ク. 対象者の抽出（優先順位づけ、事業所の選定など） ケ. 参加の促進（選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備） コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 就業時間内も実施可（事業主と合意） シ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 ス. その他

注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 外部委託先の専門職との連携体制の構築 エ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 オ. 自治体との連携体制の構築 カ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 キ. 保険者協議会との連携体制の構築 ク. その他の団体との連携体制の構築
ケ. 保険者内の専門職の活用（共同設置保健師等を含む） コ. 運営マニュアルの整備（業務フローの整理） サ. 人材確保・教育（ケースカンファレンス／ライブラリーの設置） シ. その他